

第3節 地方自治と私たち



3節の問い 地方の政治を発展させるために、私たちは何ができるのだろうか。



消防



図書館



水道工事



コミュニティバス



住民登録

←1 石川県金沢市の仕事の例



←2 金沢市のキャッチフレーズ「いいね金沢」古いものと新しいものが調和して生きる金沢に対する共感を表現しています。

対話 あなたが住む市(区)町村では、ほかにどのような仕事をしているのだろうか。

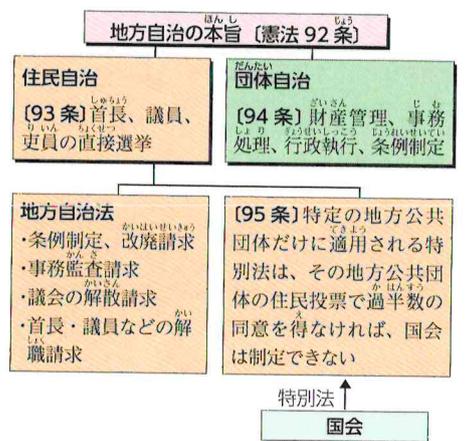
1 地方自治と地方公共団体

解説 特別区
東京 23 区は特別区とよばれ、市町村とほぼ同じ権限が与えられています。これに対し、神戸市などの政令指定都市に設けられている区は、市の組織の一部という位置づけです。

学習課題 国の政治と比べて、地方の政治にはどのような特徴があるのだろうか。

地方公共団体の仕事
これまで学習した国の政治では、国全体に適用される政策が実施されています。これに対し、私たちの身の回りの諸問題については、市町村や特別区、都道府県などの地方公共団体(地方自治体)が対策に取り組んでいます。例えば消防や警察といった住民の安全を守る活動、道路や上下水道を整備する活動、教育や福祉といった住民の生活を維持・向上させる活動など、住民の要望に対応しながら、さまざまな仕事をしています。このように、地方公共団体は、国の定めた法律に違反しない限り、独自に政策を決定し、実行することができます(団体自治)。

民主主義を支える地方自治
地方公共団体の仕事は、私たちの生活に密接に結びついているため、住民の意思を反映し、地域の実情に合わせて行われる必要があります。そのため、地方の政治では、その地域に住む住民自身がみんなの問題を解決するという住民自治の原則がとられています。



↑3 日本国憲法と地方自治 日本国憲法では、第8章で地方自治の制度を保障し、具体的な組織や運営の方法などは地方自治法(→p.241)で定めています。

住民自治と団体自治の考え方を併せて、私たち住民がみずからの意思と責任で地方の政治に取り組むしくみを地方自治とよびます。そして、よりよい社会を形成するために、私たち一人ひとりが主体

問屋街の空きスペースを活用し、 レトロモダンなまちに再生(岡山県岡山市)

岡山県は古くから繊維産業が盛んで、現在も学生服やジーンズの生産で有名です。岡山市北区問屋町も、繊維関係の卸売業が集まる問屋街として栄えていましたが、流通の合理化(→ p.124)を背景に事業縮小が進み、空きスペースが増加していました。

そこで、カフェや雑貨店などの卸売業以外の出店を促すとともに、建物のリニューアルを進めました。その結果、荷下ろしのための広い道路や、倉庫に利用される間口の広い低層の建物が立ち並び独特の景観が、レトロモダンなまちとして若者に注目され、にぎわいが戻りました。2018年には再開発による複合商業施設もオープンし、近隣に増えている子育て世代にも優しいまちづくりが進んでいます。



↑→4 問屋街のまち並み(2022年)と複合商業施設(2018年)

的に、かつ直接参加できる場面が多いことから、地方自治は「民主主義の学校」とよばれています。

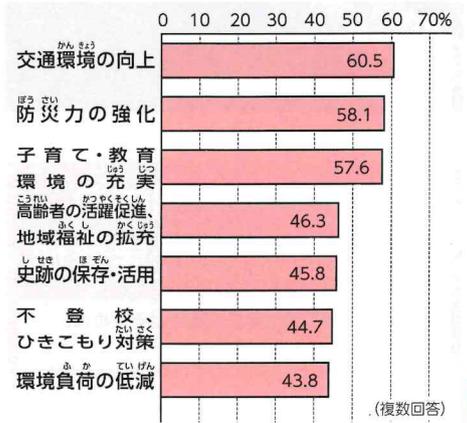
こうした地方自治の考え方は、日本国憲法で保障されている地方自治の本旨に基づいています。また、国の政治における三権分立の制度と同様に、国と地方公共団体との間で権力を分立させるための制度をとらえることもできます。

社会の変化と 地方自治

現代の日本社会は、少子高齢化の進行などのさまざまな変化によって、課題も多様化しています。

そのため、全国画一ではなく、それぞれの地域の実情に合った自主的な取り組みや、住民の多種多様な要望に応えるきめ細かい行政サービスが求められるようになっていきます。

そこで、国から地方公共団体へ多くの権限を移す地方分権のしくみが整えられ、全国の地方公共団体が、それぞれの地域の特色を活かしながら、持続可能で活力のあるまちづくり(地方創生)を目指しています。実際に、急速に進む少子高齢化への対策のために、さまざまな子育て支援や若者の雇用確保に取り組んでいるところや、全国で毎年のように繰り返される災害に対して、住民との協働の下で防災のためのまちづくりを進めているところなど、成果を上げている地方公共団体もあります。



(2023年) [太宰府まちづくり市民意識調査報告書]

↑5 重要だと思う施策(福岡県太宰府市)

① 2000年に施行された地方分権一括法では、それまでの国の強い関与を改め、国と対等の関係で仕事を分担することが目指されました。



↑6 防災授業参観の様子(神奈川県横浜市) 地域の防災訓練と防災の授業参観を同時に行うなど、小学校を拠点とした防災まちづくりの取り組みが行われています。

- 地方公共団体が取り組んでいる仕事を本文から書き出してみよう。
確認しよう
- 地方自治が、「民主主義の学校」とよばれる理由を説明してみよう。
説明しよう

アクティビティに挑戦

自分のまちの課題を解決する予算案を提案しよう① p.108-109
で確認

Q あなたが住む地方公共団体の課題を調べてカードに書き出そう。



議会活性化の取り組み

(茨城県)

茨城県議会は、議会の活性化に取り組んでいます。例えば、住民が傍聴しやすい休日に議会を開く「休日議会」や、住民の声を直接聴く「県民との青空対話議会」、県内の大学との連携を行うなど、住民参加を促しています。

これらの取り組みによって、茨城県議会は最も先進的な都道府県議会の一つとして注目されています。

← 1 休日議会(茨城県水戸市、2022年)
2階が傍聴席です。

対話 議会は通常、いつ開催されているか調べよう。

2 地方公共団体のしくみと住民参加

3節の問い 地方の政治を発展させるために、私たちは何ができるのだろうか。



私たちが住む地方公共団体は、どのようなしくみで仕事を行っているのだろうか。

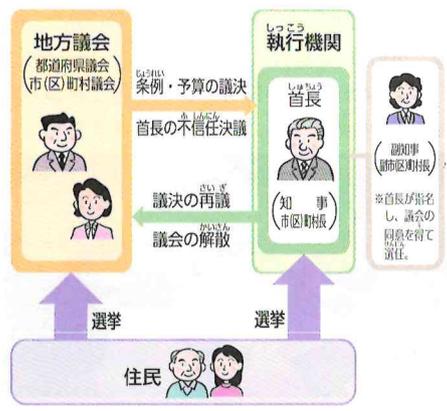
地方公共団体のしくみ

地方公共団体には、議員によって構成される地方議会と、地方公共団体の長である首長(都道府県知事や市(区)町村長)が置かれ、住民のための政治が行われています。

国の政治では、内閣総理大臣を国民が選挙で直接選ぶことはできません。これに対し地方の政治では、地方議会の議員と首長の両者を、住民が直接選挙によって選ぶことができる二元代表制という制度がとられています。

地方議会は、地方公共団体独自の法である条例の制定や、地方公共団体の一年間の活動に必要な予算の決定などを行います。これに対し首長は、条例や予算の案をつかって議会に提出したり、議会が決めた予算が実行されるよう、行政機関を指揮監督したりします。

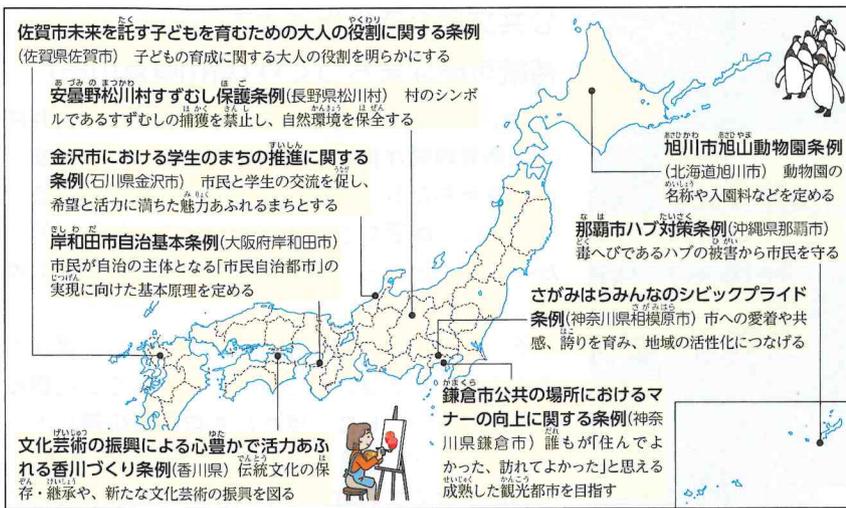
地方議会と首長の意見が対立した場合に、首長は議会に議決のやり直しを求めることができます。一方、議会は、首長の不信任を議決することができ、不信任が議決されれば、首長は辞職するか、議会を解散しなければなりません。このように、地方議会と首長が互いを監視し合うしくみによって、権力がどちらか一方に集中しないようになっています。



↑ 2 地方自治のしくみ (小地歴)

解説① 条例

地方公共団体が地域の自治のため、地方議会の議決でつくられます。国の法律の範囲で定められ、その地方公共団体にだけ適用されます。



↑ 3 さまざまな特色ある条例 (資料活用) あなたの住む地域の条例も調べてみよう。

	選挙権	被選挙権
都道府県の知事	18歳以上	30歳以上
市(区)町村長	18歳以上	25歳以上
都道府県・市(区)町村議会の議員	18歳以上	25歳以上

↑ 4 地方公共団体における選挙権・被選挙権

内容	必要な署名	請求先
条例の制定・改廃	有権者の $\frac{1}{50}$ 以上	首長
事務の監査		監査委員
議会の解散	有権者の $\frac{1}{3}$ 以上*2	選挙管理委員会
議員・首長の解職		首長
主要な職員解職		首長

*1 副知事、副市(区)町村長、選挙管理委員、公安委員、監査委員
*2 有権者数が40万人を超える場合は、40万人を超える分の1/6と40万人の1/3を合計した数以上。80万人を超える場合は、80万人を超える分の1/8と40万人の1/6と40万人の1/3を合計した数以上。

↑ 5 直接請求権の内容

解説 2 住民投票

条例による住民投票の結果には法的な拘束力はありません。1999年以降に行われた、いわゆる「平成の大合併」では、市町村合併を問う住民投票が各地で行われました。

年月	地方公共団体	内容	結果
1996年8月	新潟県 旧巻町	原子力発電所の建設	反対多数。初の条例による住民投票。
1996年9月	沖縄県	在日米軍基地の整理縮小	賛成多数。県レベルで初の住民投票。
2000年1月	徳島県 徳島市	吉野川可動堰の建設	反対多数。その後建設は凍結。
2015年5月	大阪府 大阪市	大阪都構想の実現(大阪市を廃止して特別区に再編する)	反対多数。政令指定都市の廃止をめぐる行われた最大規模の住民投票。

↑ 6 主な住民投票の例

解説 3 非営利組織(NPO)

NPO(Non-Profit Organization)は、さまざまな社会貢献活動を行う、営利を目的にしない団体です。福祉、教育、まちづくりなど多くの分野で活動しています。

☑ 地方議会と首長の仕事を、本文からそれぞれ書き出してみよう。
確認しよう

🗨️ 地方自治における二元代表制の特徴を、「権力の集中」という言葉を用いて説明してみよう。
説明しよう

地方議会・首長と私たち

地方の政治において、住民は選挙権を行使して地方議会の議員や首長を選んだり、被選挙権をもとに立候補したりすることによって、政治に参加できます。

そして、地方の政治は国とは異なり、直接民主制を取り入れた直接請求権が幅広く認められています。住民は、必要な数の署名を集めることで、首長や地方議員などの解職や議会の解散を請求すること(リコール)ができます。請求後は住民投票が行われ、過半数の賛成があれば解職や解散が決定されます。さらに、署名を集めることによって、条例の制定や改廃を請求することもできます。このほかにも、地域の重要な課題に対する住民の意見を地方の政治に反映させる手段として、条例に基づく住民投票があります。

住民参加とまちづくり

東日本大震災以降、防災やまちづくりへの住民参加がますます求められるようになってきています。地方公共団体と自治会(町内会)、非営利組織(NPO)、ボランティアなどが協力し合いながら、新たなまちづくりに取り組む場面が増えていきます。地域行事や住民運動に参加することも住民参加の一つの方法です。

一方、住民には、条例を守るなどの責任や、納税により行政活動を支えるなどの義務を果たすことも求められています。

アクティビティに挑戦

自分のまちの課題を解決する予算案を提案しよう② p.108-109 で確認

Q ①(p.101)で調べた課題に対する議会や首長の政策や公約を調べよう。



公共交通の活性化による 持続可能なまちづくり(富山県富山市)

富山市では、市街地が郊外まで拡大し、公共施設や商業施設が都心部の外にも分散しています。自動車をもたない市民にとって不便な面があるだけでなく、除雪などの公共サービスの低下を招きかねないことから、持続可能なまちづくりへの課題になっていました。

そうしたなか、市は路面電車を延伸し、環状線の復活や、駅をはさんで別々に分かれていた路線の接続を行いました。ほかにも自転車の貸し出しステーションを設置するといった取り組みにより、自動車がなくても暮らしやすいコンパクトなまちづくりを推進しています。

← 1 市の都心部を運行する路面電車

対話 あなたの住むまちでは、活性化に向けてどのような取り組みを行っているのだろうか。

3 地方財政の現状と課題

3節の問い 地方の政治を発展させるために、私たちは何ができるのだろうか。

1 自分が望む地方公共団体に寄付を行うと一定額分の税金が免除される、ふるさと納税という制度があります。寄付の使い道を指定するなどして地方公共団体に貢献できる反面、地方公共団体が寄付のお礼として過度の返礼品を送ることへの問題も指摘されています。



↑ 2 インターチェンジ周辺の工場地帯(神奈川県厚木市) 県の中央部に位置する厚木市には県や国の行政機関が集まり、高速道路の近くに工場が多数立地しています。産業が盛んなため、長年にわたり地方交付税が交付されていません。

学習課題 地方公共団体の財政はどのような状況になっており、またどのような課題があるのだろうか。

地方公共団体の歳出 地方公共団体が税金などの収入をもとに、住民のためのさまざまな事業を行うことを地方財政とよびます。このうち、地方公共団体の一年間の支出を歳出とよび、高齢者の福祉や学校の運営、道路の建設など、さまざまな事業に支出されています。限られた財源の中ですべての住民の要望をかなえることはできないため、地方議会で話し合っ⁵て優先順位をつけ、どのように支出するのかを決定しています。

地方公共団体の歳入 地方公共団体の一年間の収入が歳入です。このうち、住民税・事業税などの地方税や、公共施設の使用料など、地方公共団体が自主的に徴収できる財源を自主財源とよびます。しかし、多くの地方公共団体は、事業を行うにあたって、自主財源だけでは十分ではありません。

そこで、地方公共団体間の格差を減らすため、国から地方交付税交付金が配分されています。また、義務教育や公共工事などの事業に対しては、使い方が限定されている国庫支出金が国から支払われます。それでも不足する場合には、地方債を発行して借金をしますが、すでに高い残高になっているところもあり、将来、返済しなけ¹⁰¹⁵

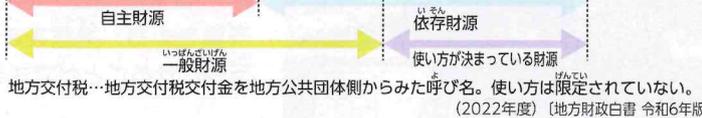
歳出
117兆3557億円

民生費 25.8%	総務費 10.1	教育費 15.1	土木費 10.6	公債費 10.6	衛生費 10.4	その他 17.4
--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

民生費…児童、高齢者、障がい者の福祉施設を整備・運営する費用など
 総務費…地方公共団体職員給与などの費用
 教育費…学校教育や、図書館・博物館などに使われる費用
 土木費…道路、河川、住宅、公園などの公共施設を建設・整備する費用
 公債費…地方債を返済するための費用
 衛生費…医療、ごみの収集・処理などの費用

歳入
121兆9452億円

地方税 36.1%	地方交付税等 17.8	国庫支出金 21.9	地方債 7.2	その他 17.0
--------------	----------------	---------------	------------	-------------



↑3 地方公共団体の歳出(上)と歳入(下) **小地誌**

ればなりません。これら自主財源以外の財源を**依存財源**とよびます。

**自立した
地方財政の実現**

地方財政が健全な運営を続けていくためには、歳入と歳出とのバランスをとることが必要で

5 ます。また、収支のバランスが大きく崩れ、借金を返さずに財政が破綻した地方公共団体は、国の監督の下で、財政の立て直しを図らなければならないとなります。

10 自立した地方財政を実現するために、財源を国から地方へ移し、歳入を安定させる税源移譲などの財政改革が進められてきました。さらに地方公共団体は、限られた財源のなかでむだを省く努力をしながら、効率的で持続可能な行政を目指しています。私たちは、納めた税金がどのように使われるかを監視することが大切です。行政の監視のためにオンブズマンが活動している地域もあります。

解説

**持続可能な
まちづくり**

近年、少子高齢化や大都市への人口流出などによって、**p.10** 税収が落ち込み、活力が失われつつ

15 ある地方公共団体が増えており、大きな課題となっています。

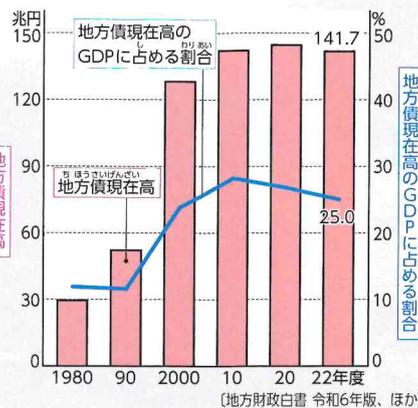
それぞれの地方公共団体には、住民がいきいきと安心して暮らせるよう、将来にわたって持続可能なまちづくりが求められています。そのためには、さまざまな政策について、効率と公正を踏まえた総合的な視点から、財政のあり方を考えていくことが大切です。

アクティビティに挑戦

自分のまちの課題を解決する予算案を提案しよう③ **p.108-109**

で確認

Q ②(p.103)で調べた政策や公約は歳出のどの項目に当たるか調べよう。



↑4 地方公共団体の借金の推移 **資料活用**

地方公共団体の借金(地方債現在高)にはどのような傾向があるのだろうか。

2007年には国によって自治体財政健全化法が制定され、財政状態の悪い地方公共団体の立て直しも進められています。

解説 オンブズマン

住民からの要求を受けて、税金の使い方や行政の不正などを調査・監視し、地方公共団体に改善を勧告する人のことです。スウェーデン語の「代理人」を語源としています。日本で最初の公的なオンブズマン制度は、1990年に神奈川県川崎市においてつくられました。近年は、オンブズパーソンとよばれることもあります。



↑5 再建された三木駅(兵庫県三木市、2022年) 2018年の火災で焼失しましたが、ふるさと納税などの寄付金をもとに再建されました。駅舎のデザインは、周辺の学校に通う児童や生徒から最も支持された案が採用されました。

確認しよう 自主財源と依存財源に当たる項目を、本文から書き出してみよう。

説明しよう 持続可能な地方財政を実現するためにどのようなことが大切か、あなたの考えを説明してみよう。

3 節 地方自治と私たち

中高生による少年議会 (山形県遊佐町)

山形県遊佐町では、若者の力によるまちづくりを目指し、2003年度から少年議会が開催されています。遊佐町在住・在学の中高生から「少年町長」1名と「少年議員」10名が、町内の中高生による投票で選ばれます。議員たちは定期的に議会を開き、45万円の独自予算をもち、提言をまちの政策に反映させることができます。

少年議会が制作したオリジナルカード(2021年) 読み札は広報で募集し、絵札の作画はすべて少年議会で行いました。



↑1 少年議会(2021年)

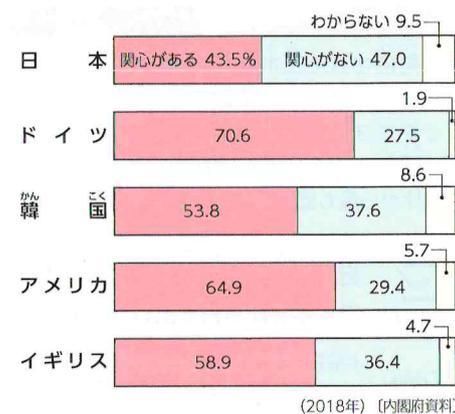
対話 少年議会は、若者の政治参加においてどのような意味があるのだろうか。

4 私たちと政治参加

3節の問い 地方の政治を発展させるために、私たちは何ができるのだろうか。

	制度あり	制度なし
間接的	・選挙(→ p.82)	・圧力団体(→ p.81)
直接的	・国民審査(→ p.67, 95) ・憲法改正の国民投票(→ p.69) ・直接請求権(→ p.103)	・住民運動(→ p.103)

↑3 さまざまな政治参加の方法



↑4 若者の政治に対する関心度



私たちは、どのような方法で政治に参加することができるのだろうか。

若い世代の政治参加

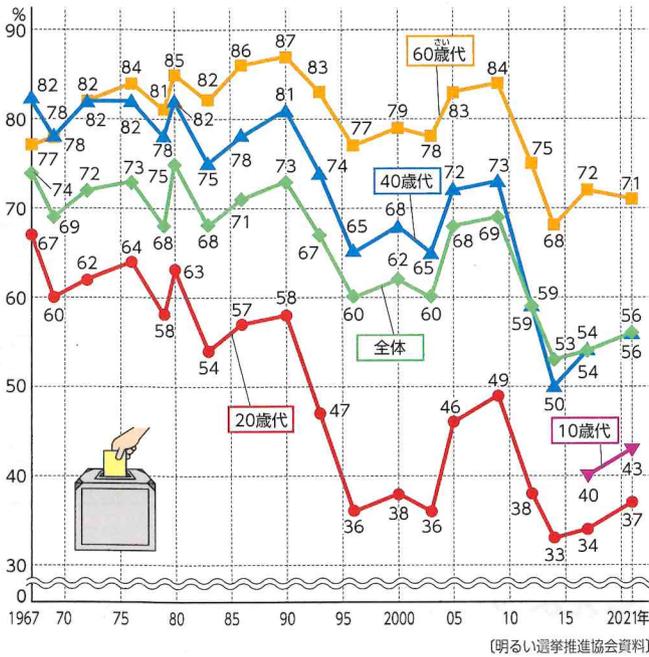
これまで、国や地方の政治と私たちの関わりについて学んできました。しかし、国民の間で政治に対する無関心が広がっているとわれています。近年の選挙では、若い世代の投票率が他の世代より低い傾向が続いています。

若者の多くが投票を棄権していると、政治家は投票する人の多い年長の世代が抱える問題を優先して取り組むようになるかもしれません。急速に進む少子高齢化によって、日本の人口に占める若者の割合は減り続けています。若者の意見を政治に反映していくためには、今まで以上に若い世代の積極的な政治参加が求められています。

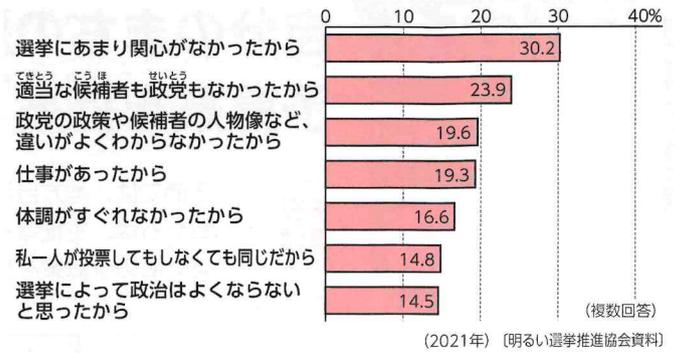
社会参画と政治への影響

みなさんは、たった一人の意見では政治に影響がないと思うかもしれません。日本の若者は世界に比べ、政治に対する関心が低いという調査もあります。しかし民主政治の下では、世論の支持がなければ政治を行うことはできません。世論調査で支持率が低下すると、内閣は総辞職や衆議院の解散を迫られるので、私たちは立場の違いにかかわらず、意思を表明し続けることが大切です。

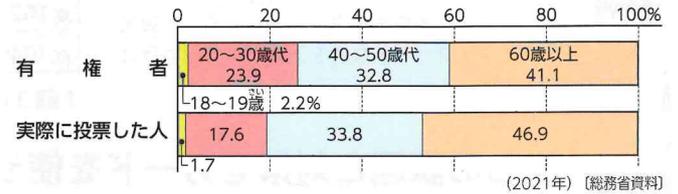
また、中学生の請願活動によって路上喫煙禁止条例が制定された例や、市町村合併の是非を問う住民投票



↑ 衆議院議員選挙の年代別投票率



↑ 投票に行かなかった理由



↑ 有権者と実際に投票した人の年代別割合。資料活用 有権者と実際に投票した人の割合が異なるのはなぜだろうか。

に中学生が投票した例もあります。私たちが積極的に政治参加することによって、社会をよりよいものに変えていくことができます。

**私たちが担う
未来の政治**

民主主義においては、選挙の日に一票を投じ
ることはもちろん、これまで学んださまざまな

方法で、主権者としての意思を政治に反映できます。そのほかにも、まちづくりなどについて考えたことを地方議会に提言する子ども議会や、インターネット上での署名活動など、中学生が今すぐ政治に参加できる方法もあります。まずは、私たちの生活により身近な、地方の政治について考えてみることから始めてみましょう。

私たちの身の回りには、意見が対立する社会的な問題が多く存在しています。私たちは個人の尊重や法の支配といった考え方を大切にしながら、こうした対立を調整して合意をつくり、問題を解決していくことが求められています。これからの将来を見据え、よりよい社会をつくり出していくためにも、私たち一人ひとりが積極的に社会づくりに参画していくことが大切です。

日本の政治の未来は、私たち自身の意思決定によって決まります。よりよい社会を実現していくための政治のあり方やしくみ、また私たち自身がどのように政治に参加していくべきなのかについて、学習してきたことをもとにしながら、自分なりに考えてみましょう。



↑ 中学生も投票した住民投票 (2003年) 長野県平谷村では、他市町村との合併をめぐって、全国で初めて中学生以上の村民を対象とした住民投票が行われました。

確認しよう わかもの
若者の多くが投票を棄権するとどうなることが予想されるか、本文から書き出してみよう。

説明しよう わかもの
若者の政治参加が必要である理由を、民主主義の考え方を踏まえて説明してみよう。

アクティビティ に挑戦 **A1**

自分のまちの課題を解決する 予算案を提案しよう



ワークシートなど

学習課題

3節では、地方自治の役割や地方公共団体の仕事、財政状況などを学習しました。私たちは、主権者として地方自治に関わっています。自分が住むまちをよりよくするための予算案を作成してみましょう。

p.101、103、105では、それぞれの学習に関連した右の問いを考えました。これらの問いを活用して、自分の住むまちの魅力を生かす予算案を作成しましょう。予算案はウェブサイトなどを通して地方公共団体に提案することができます。



自分のまちの課題を解決する予算案を提案しよう①～③	
p.100～101	あなたが住む地方公共団体の課題を調べてカードに書き出そう。
p.102～103	①(p.101)で調べた課題に対する議会や首長の政策や公約を調べよう。
p.104～105	②(p.103)で調べた政策や公約は歳出のどの項目に当たるか調べよう。

↑ 3節で調べた問い

1 まちの課題と対策をカードを使って考えよう

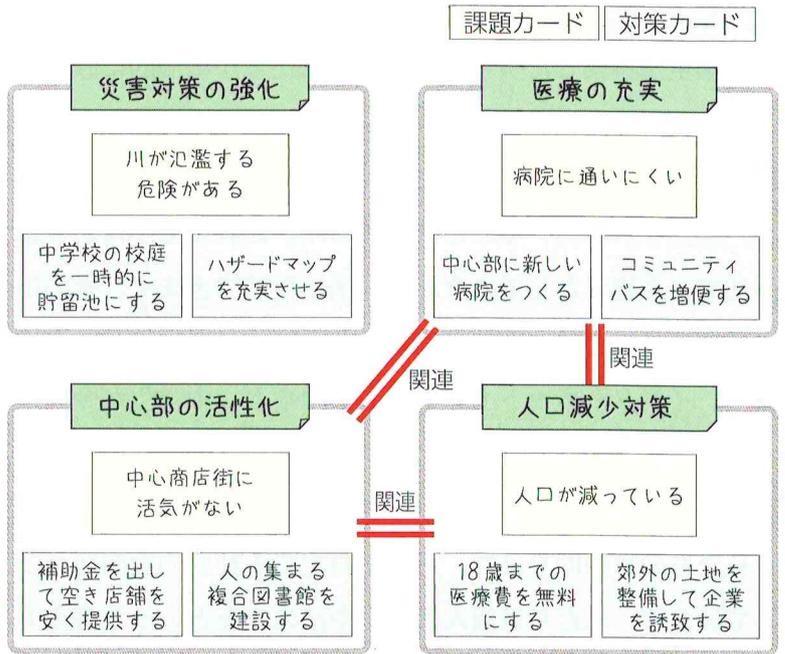
TRY1

- p.101で調べたまちの課題と、p.103で調べた課題の対策(政策や公約)を、カードに書いてグループで持ち寄ろう。課題を調べるときには、p.74～75「学習の前に」のイラストも参考にしてみよう。



- 同じテーマや関連のあるカードごとにまとめて、共通するタイトルカードをつくらう。
- カードのまとめりごとに「関連」「対立」「原因と結果」など、関係性が分かるように配置を工夫しよう。
- 整理した対策のなかから、四つを選び、歳出のどの項目に当たるか考えよう。その際には、p.105で調べたまちの予算とp.105Eを参考にしてみよう。
- 対話 TRY2、TRY3では、2の住民の立場に立って、予算案を考えます。それぞれどのような困りごとがあるか話し合ってみよう。

これまで調べたまちの課題と対策



20代男性	30代女性	70代女性
<ul style="list-style-type: none"> 両親と一緒に暮らす 県外の学校に通学 そろそろ就職活動を始める。就職したら一人暮らしをする予定 	<ul style="list-style-type: none"> 夫、5歳の子どもと3人で暮らす 夫婦共働きで買い物と読書が趣味 子どもは保育園に通う 	<ul style="list-style-type: none"> 一人で暮らす 免許を返納しており、自動車は運転できない 持病があって、月2回病院に通う

↑ 2 3人の住民



関連

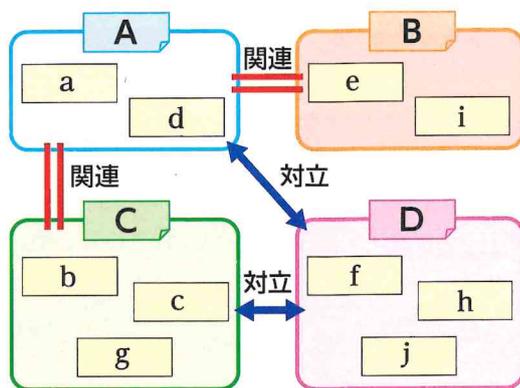
□地方公共団体の仕事→ p.100 □地方公共団体のしくみ→ p.102 □地方公共団体の財政→ p.104 □まちづくり(総合)

技能をみかく 5 カードを使って分析しよう

集めたアイデアや情報を整理・分析する際にカードを活用する方法があります(カード分類法)。カードに情報やアイデアを書き出し、近い内容のカードをグループでまとめて関係性などを見いだします。

分析の手順

1. 一つのアイデアや情報を、一枚のカードに記入する(※)。
 2. 同じ内容・近い内容のカードをまとめて、タイトルをつける。
 3. グループごとの関連や対立などの関係性を整理する。
- ※アイデアや情報を出す段階では、質より量を重視します。また、他人の意見を批判・否定してはいけません。



2 対策の優先順位とまちの政策方針を考えよう

TRY2

- ①②のいずれかの立場に立って、TRY1で選んだ四つの対策に優先順位をつけてみよう。



見方・考え方

効率と公正、持続可能性の視点で優先順位を考えてみよう。

- ②①を踏まえて、「安全・安心」「福祉・教育の充実」「経済の活性化」「環境対策」のなかから、まちの政策方針の一つを選ぼう。

選んだ四つの対策を、優先順位の高い順に、右の枠の上から記入してみましょう。

高
優先順位
低

思考ツール 巻頭9

<input type="checkbox"/> 安全・安心で暮らしやすい	<input type="checkbox"/> 福祉・教育の充実が一番
市庁舎の建て替え、ハザードマップのデジタル化、空き家の取り壊し、など	子どもの医療費無料化、コミュニティバスの増便、複合図書館の建設、など
<input type="checkbox"/> 人を呼び込み経済を活性化	<input type="checkbox"/> 環境先進自治体を実現
歴史的まち並みの保存と観光振興、企業の工場誘致、大型マンションの建設、など	小型水力発電所の建設、水素バスの導入、公共施設への太陽光パネル設置、など

3 まちの魅力を生かす予算案を作成しよう

TRY3

- ① TRY2で考えた対策の優先順位と政策方針をもとに、下のア～キのなかから増やす歳出項目と減らす歳出項目を考えよう。

ア 民生費	エ 土木費	キ その他
イ 総務費	オ 公債費	
ウ 教育費	カ 衛生費	

- ②①で考えた予算案を円グラフにまとめて、キャッチフレーズをつけてみよう。

増やす歳出	教育費
減らす歳出	土木費

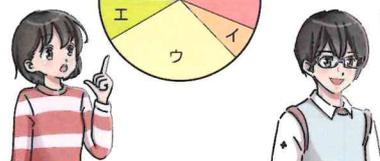
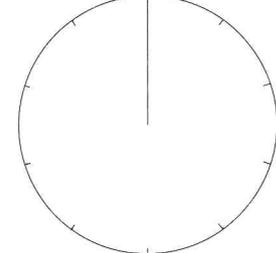
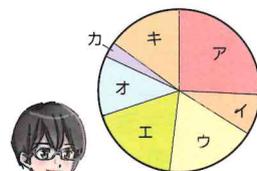
増やす歳出	土木費
減らす歳出	衛生費

増やす歳出	
減らす歳出	

図書館が充実したまち

暮らしやすいコンパクトなまち

(キャッチフレーズ)



- カードを使った分析やランキングを活用して、自分の住むまちの課題と対策を整理できた。
- 自分の住むまちに関心を持ち、主権者として予算案を作成することができた。



節の振り返り

1~3節の学習を振り返り、下の表を参考に節の問いをまとめよう

知識

思考・判断・表現

2章の問い 民主主義の担い手として、私たちはどのように政治に関わっていけばよいのだろうか。

	1節の問い p.76~85	2節の問い p.86~99	3節の問い p.100~107
	<p>民主政治を実現するために、どのような政治への関わり方が大切だろうか。</p> <p>●直接民主制と間接民主制 (→ p.77)</p> <p>図のア~エに入る語句を選ぼう。 (選挙、直接民主制、議会、間接民主制)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(ア)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(イ)</p> </div> </div>	<p>よりよい政治のために、国会、内閣、裁判所にはどのような役割が求められるのだろうか。</p> <p>●三権分立と国民 (→ p.67, 86, 90, 94)</p> <p>図のオ~コに入る語句を選ぼう。 (選挙、行政、司法、国民審査、立法、世論)</p>	<p>地方の政治を発展させるために、私たちは何ができるのだろうか。</p> <p>●地方自治のしくみ (→ p.102)</p> <p>図のサ~セに入る語句を選ぼう。 (住民、地方議会、首長、選挙)</p>
① 図で知識を整理する	<p>関わり方① 世論に関心を持ち、政治に関する確かな情報を集める。</p> <p>関わり方②</p> <p style="text-align: right;">民主政治</p>	<p style="text-align: center;">(国会)</p> <p style="text-align: center;">国民</p> <p style="text-align: center;">(内閣) (裁判所)</p> <p>公正な手続で国民の権利を保障する。</p>	<p>事実 議会傍聴や行政への意見発信など、多様な政治参加の方法がある。</p> <p>主張 私たちは今 ができる</p> <p>理由 地方の政治を発展させるためには、住民一人ひとりが、みずから政治に関わっていく必要がある。</p>
② 図で問いを考える	<p>民主政治の二つの制度を学習したね。具体的にはどのように関わればいいかな。</p>	<p>国民の視点から、国会、内閣、裁判所の役割について考えてみよう。</p>	<p>住民自治の原則や地方自治ならではの政治参加の方法を考えてみましょう。</p>
③ 問いをまとめる	<p>②で考えた図を参考に、「民主政治」をキーワードにして、節の問いの答えをまとめよう。</p>	<p>②で考えた図を参考に、「国民」をキーワードにして、節の問いの答えをまとめよう。</p>	<p>②で考えた図を参考に、今できることと将来できることに分けて、節の問いの答えをまとめよう。</p>

① 「学習の前に」を振り返ろう。 p.74-75 (学習の前に)を振り返る

まちにはたくさんの課題があるけど、市民全員の願いや思いを同時に解決するのは難しいよね。



- p.74～75 TRY1 を振り返り、市長選挙に立候補している A 候補と B 候補のどちらの主張に賛同するか、自分の考えを理由とともに右の表にまとめよう。
- 対話 (1) で作成した表を周りの人と持ち寄って、意見交換をしてみよう。特に重視した点は何だろうか。
- (2) と章の学習を踏まえて、右の表に改めて自分の考えを整理し、どちらの候補に投票するかを決めよう。

賛同する候補	理由
<input type="checkbox"/> A 候補	
<input type="checkbox"/> B 候補	

賛同する候補	理由
<input type="checkbox"/> A 候補	
<input type="checkbox"/> B 候補	

市長選挙を通して、さまざまな考えを調整してよりよい社会をつくっていくという政治の役割が分かったよ。



② 節の振り返りや①を参考にして、章の問いの答えをまとめよう。

2章の問い

民主主義の担い手として、私たちはどのように政治に関わっていけばよいのだろうか。

ステップ1

私は、政治とは _____ (A)

_____ であると考えよう。

ステップ2

民主主義の担い手として、私たちは _____ (B)

_____ していくべきである。

ステップ1

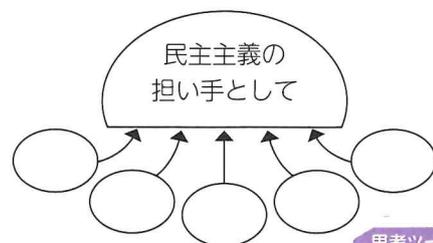
- (1) 下線部(A)を考えよう。

見方・考え方

個人の尊重と民主主義は、政治とどのように関わっているだろうか。

ステップ2

- (1) クラゲチャートを用いて、下線部(B)のアイデアを出そう。



思考ツール 巻頭9

- (2) 対話 (1) について、周りの人と意見交換をしながら、下線部(B)をまとめよう。



1 章の学習を振り返って、気になった学習内容や事例を挙げよう。

観点1 エスディージーズ SDGsの17の目標から振り返ろう

(1) SDGsの17の目標から、章で学習した内容と特に関連が深いと考える目標を挙げて、下の表で整理しよう。



SDGsの目標	関連が深い学習内容や事例
例) 10 人や国の不平等をなくそう	・低い女性議員の割合
例) 11 住み続けられるまちづくりを	・人口減少社会における地方自治のあり方
例) 16 平和と公正をすべての人に	・より公正な選挙制度の実現

観点2 自分の住む地域の視点で振り返ろう

(2) 地方公共団体の広報誌やウェブサイトから、章で学習した内容と特に関連が深い事例を挙げて、下の表で整理しよう。



地域の問題	関連が深い学習内容や事例
例) 市議会に対する関心が低い	・市民の政治への関心を高める工夫
例) 大きな河川があり、自然災害のリスクが高い	・自然災害に強いまちづくり
例) 空き家が増えている	・空き家対策と中心市街地の活性化

2 対話 1で整理したことを周りの人と持ち寄って、探究したいテーマを表にまとめよう。

一票の格差を解消する選挙制度を探究したい。	自然災害に強いまちづくりを探究したい。	
投票率を高める方法を探究したい。	人口減少に対応した地域の活性化を探究したい。	

この章のなかから選んだテーマ	探究するためにさらに調べたいこと
例) 一票の格差の解消	<ul style="list-style-type: none"> ・一票の格差の現状 ・海外のさまざまな選挙区の区割り ・今後の人口動向

探究するテーマについて、先生や家族などの周りの大人にもアドバイスをもらってみましょう。



章の重要語

- 民主政治 (p.76)
 - 間接民主制 (p.77)
 - 世論 (p.78)
 - メディアリテラシー (p.79)
 - 政党政治 (p.80)
 - 小選挙区制 (p.82)
 - 一票の格差 (p.83)
 - 二院制 (p.87)
 - 衆議院の優越 (p.87)
 - 議院内閣制 (p.91)
 - 民事裁判 (p.94)
 - 三審制 (p.95)
 - 裁判員制度 (p.97)
 - 住民自治 (p.100)
 - 条例 (p.102)
 - 直接請求権 (p.103)
 - 地方財政 (p.104)
- ▶▶QR 一問一答で確認しよう

振り返り

- 節の問い：学習を通して考えをまとめることが
 - よくできた
 - できた
 - あまりできなかった
- 章の問い：学習を通して考えをまとめることが
 - よくできた
 - できた
 - あまりできなかった
- 章の学習を通して特に重要だと思ったこと

Blank box for reflection.

課題探究学習のテーマ案

Blank box for topic suggestions.



未来に向けて

地域の活性化と 持続可能なまちづくり

平和・安全



① 中心市街地の活性化

居住者の高齢化や少子化、建物の老朽化や空き家の増加などにより、中心市街地のにぎわいが失われる「空洞化」が問題となっています。持続可能な地域社会に向けた地方公共団体の取り組みを見てみましょう。

① 人が集う空間づくり(佐賀県佐賀市)



↑1 芝生が張られた広場とコンテナ型の店舗

佐賀城の城下町である佐賀市の呉服元町は、市の中心として栄えてきました。しかし、郊外の大型店舗に客が流れるようになり、しだいに空き店舗や駐車場が点在する「シャッター街」になっていきました。

そこで、市と地元の設計会社が連携して対策に乗り出します。中心部の空き地に芝生を張り、コンテナ型の図書館や交流スペースを設けることで、人が集まる空間を作りました。また、駐車場の一角に店舗を新築して期間限定で貸し出したり、通りや広場でストリートマーケットを定期的に開催したりして、にぎわいを創出しています。

このように、中心市街地にベンチや芝生のある公共空間を設けたり、街路を広げたりすることで歩行者を増やす、「歩きたくなる」まちづくりが、各地で進められています。

② 人を呼び込む拠点づくり(静岡県静岡市)



↑2 清水区の中心部 **地図帳活用**

2003年に旧静岡市と旧清水市が合併し、05年に政令指定都市に移行した静岡市清水区は、自動車部品の輸出や液化天然ガスの輸入によって国際拠点港として発展してきました。多くのプロサッカー選手を輩出するサッカーのまちとしても有名です。しかし、人口減少が進み、清水駅前の中心部もかつてのにぎわいが失われつつあります。

その対策として、県や市、港湾関連企業や金融機関が連携して再開発を行い、分散していた病院や商業および文化施設を駅前の中心部に集約して県内外から人を呼び込む拠点づくりを進めています。また、清水駅からバスで20分の距離にあるサッカースタジアムを、駅前の再開発エリアに移転する計画もあります。サッカースタジアムを核とした中心市街地の活性化が期待されています。

NEXT2030 へのヒント

2030年のSDGs達成とその先を目指して



人口が減少するなかで、地方創生(→p.101)が重要になっています。堤防や鉄道、商業施設などが維持できなくなる社会は、持続可能な社会とはいえません。地方創生の施策の一つに、「特区」があります。特区とは、規制緩和(→p.93)の政策の一つで、農業や外国人材、医療などの国の規制を特例で緩和する特別な区域をいいます。また、子育てしやすい環境を整えることや外国人観光客や外国人定住者を積極的に受け入れることも、地方創生につながるでしょう。地域によって課題や強みは異なります。地方創生のアイデアを提案できるのは、その地域に住むあなた自身です。

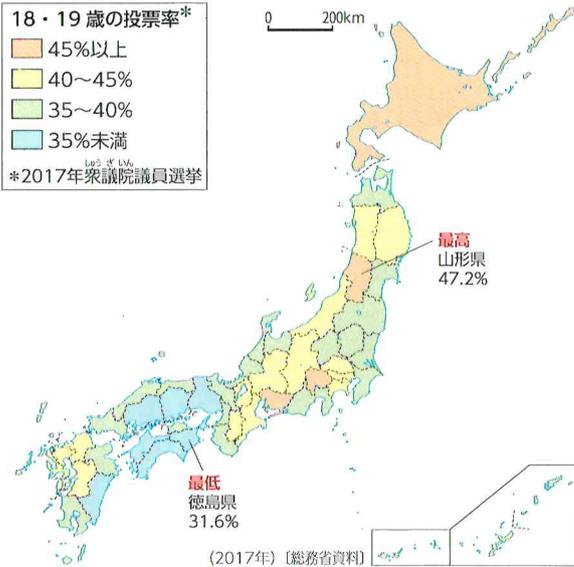


① 若い世代の政治参加の重要性

18・19歳の投票率*

- 45%以上
- 40~45%
- 35~40%
- 35%未満

*2017年衆議院議員選挙



↑18歳・19歳の都道府県別投票率 地図帳活用

これまで学習したように、選挙における若い世代の投票率は、低下傾向にあります。しかし、社会をよりよい方向へと変えていくために、政治参加はとても重要です。成年年齢が18歳に引き下げられたことで、私たちが社会と向き合う場面は増えています。

① 政治参加に向けた取り組み (山形県、福井県勝山市)

2017年の衆議院議員選挙における都道府県別の10代の投票率が最も高かったのは、山形県です。選挙制度の説明や模擬投票を行うほか、地域の課題を身近にとらえる模擬議会などを通して、中学生や高校生が政治に参加する活動を長年にわたり続けています(→p.106)。

投票のしやすさに着目した取り組みもあります。例えば、福井県勝山市では、移動式の期日前投票所として小型バスを活用しています。投票所となる小型バスを高等学校や期日前投票所から離れた場所に設置して、投票所へのアクセスを向上させています。

② 私たちの一票の重み

自分の一票では、社会は変わらないだろうと考える人もいるかもしれませんが、これまでの国政選挙では、100票ほどの差で勝敗が分かれた選挙区が複数あります。また、国の歳出(→p.158)を有権者数で割って、衆議院の任期である4年を掛けて算出した「有権者1人あたりの国の歳出」は、約360万円にもなります。

イギリスでは、2016年にEU離脱の是非を問う国民投票が行われました。若い世代の多くは、EU残留を希望していたといわれており、事前の予測では、EU残留派が優勢とされていました。しかし、51.9%対48.1%という僅差でEU離脱派が勝ち、イギリスはEUを離脱しました。国の大きな方針を問う投票に、将来を担う若い世代が積極的に関わっていくことの重要性を実感できる事例です。



↑2小型バスのなかで期日前投票をする高校生(福井県勝山市、2022年)

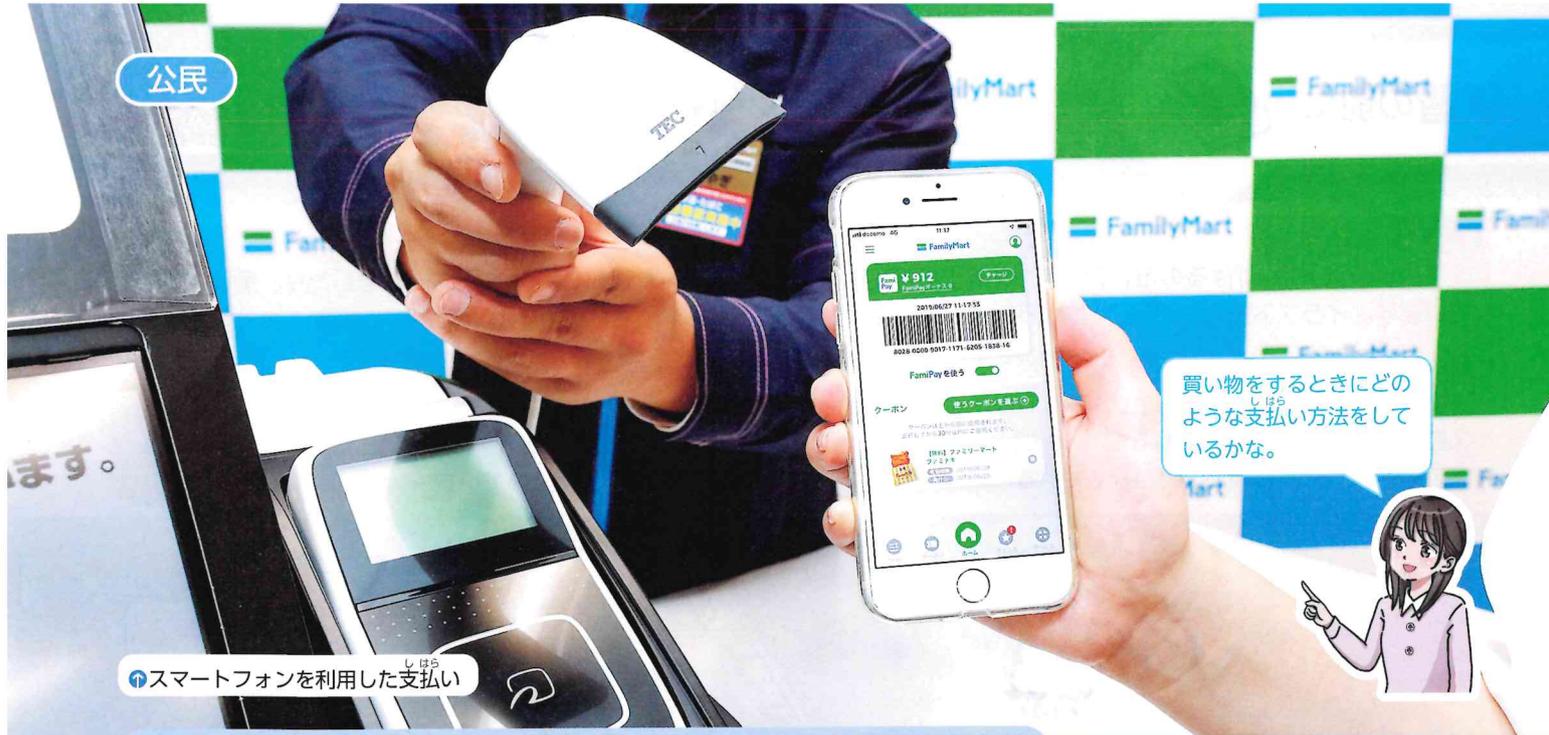
NEXT2030へのヒント

2030年のSDGs達成とその先を目指して



若い世代の投票率の低下は多くの先進国が抱える課題です。しかし、投票率が高い国もあります。スウェーデンでは、多くの中学校や高等学校で国政選挙の年に「学校選挙」が行われます。模擬選挙ではありますが、実際の政党を選ぶ本格的な投票です。このような活動を通じて、投票活動が身近になっていること、社会の課題について話し合う場が充実していることから、若い世代の投票率は80%を超えています。将来を担う若い世代の考えを政治に反映させていくことは、持続可能な社会の実現に不可欠です。政治参加の具体的な方法を自分なりに考えてみましょう。

公民



買い物をするときにどのような支払い方法をしているかな。



スマートフォンを利用した支払い

3部 経済

3部では私たちの生活と経済の関わりを学習します。このページでは、「流通・販売」について、小学校や地理的分野・歴史的分野の学習を振り返ってみましょう。



小学校で学習した事項

- 消費
- 生産
- 流通
- 販売
- 需要
- 税・税金
- 公害
- リサイクル

地理



地理的分野で学習したように、さまざまな商品が各地で生産され、交通網を通じて流通することで私たちに届いているね。これだけ高い価格がついたのはなぜだろう。



初競りで2玉500万円の価格がついた夕張メロン(北海道、2019年)

歴史



1964年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、東海道新幹線や高速道路が開通したんだね。歴史的分野で学習したように、交通の発達で人やモノの行き来がさらに活発になったんだ。



名神高速道路を横切る東海道新幹線のテスト車両(京都府、1964年)